

第 79 回日本医学放射線学会総会案内（Ⅱ）

理事長 今井 裕
第 79 回日本医学放射線学会総会会長 青木茂樹

第 79 回日本医学放射線学会総会を下記のごとく開催いたします。

記

メインテーマ：“The Power of Imaging”
『一寸の光陰』

1. 期日

学術集会 2020 年 4 月 9 日（木）～4 月 12 日（日）
開会式 2020 年 4 月 10 日（金）
閉会式 2020 年 4 月 12 日（日）

2. 会場（学術発表）

パシフィコ横浜 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1
電話：045-221-2155

3. 事前参加登録・事前講習予約

本大会では、事前参加登録・事前講習予約を行います。
詳細は総会ホームページにて後日掲載します。
<https://site2.convention.co.jp/jrs79/>

4. 学術発表

一般演題，教育展示のほかに，合同シンポジウム，特別講演，教育講演，イメージインター
プリテーションセッション，Overseas Lecture，研修医セミナーなどを予定しております。

5. 学術発表に関する注意事項

- 1) 一般演題（口演）：発表時間 7 分，討論 3 分で，Cypos 登録もお願いする予定です。
電子ポスターと発表スライドは英語で表記してください。
口頭発表の言語は英語，日本語のいずれかです。発表言語については希望にかかわらず，英語
でのご発表をお願いする場合があります。電子ポスターも口頭発表もスライドの枚数はともに
31 枚以内です。電子ポスターと発表スライドは同一ファイルでも構いませんが，各々のシステ

ムに事前登録をお願いします。

電子ポスターの登録期間は2020年2月3日(月)正午～3月2日(月)正午
発表スライドの登録期間は2020年3月6日(金)正午～4月3日(金)正午
を予定しています。PC持ち込みでの口頭発表はできません。

- 2) 一般演題(電子ポスター):発表時間4分, 討論3分の予定です。

電子ポスターと発表スライドは英語で表記してください。口頭発表の言語は英語, 日本語のいずれかです。CyPosへ登録する電子ポスターのスライド枚数は21枚以内, 口頭発表のスライド枚数は9枚以内です。電子ポスターと発表スライドの両方について, 各々のシステムに事前登録をお願いします。

電子ポスターの登録期間は2020年2月3日(月)正午～3月2日(月)正午
発表スライドの登録期間は2020年3月6日(金)正午～4月3日(金)正午
を予定しています。PC持ち込みでの口頭発表はできません。

- 3) 教育展示:電子ポスター展示のみで, 口頭発表はありません。

Pictorial essayのような教育的内容に限ります。電子ポスターは英語で表記してください。電子ポスターのスライド枚数は41枚以内ですが, 概ね10分以内に関覧できるようご配慮ください。電子ポスターの事前登録をお願いします(登録期間:2020年2月3日[月]正午～3月2日[月]正午)。

- 4) 実機展示発表:電子情報機器を用いた発表(RSNAのinfoRADに相当)。

電子ポスターは英語で表記してください。電子ポスターのスライド枚数は41枚以内です。電子ポスターの事前登録をお願いします(登録期間:2020年2月3日[月]正午～3月2日[月]正午)。コアタイムを4月11日(土)11:00～11:45および14:00～15:00に設ける予定です。発表者は展示場での対応をお願いします。

- 5) 電子ポスターや発表スライドに使用できるのは, PowerPoint 2013～2019です。

Macintosh機で作成された場合は, Windows機に再生確認の上でご登録ください。

全ての発表において利益相反開示のスライドを2枚目に必ず入れてください。利益相反のスライドはホームページからダウンロードできます。事前登録の方法など詳細は, 演題が採択された時点で発表者にE-mailで通知いたします。

6. 演題応募について

ホームページを用いたオンライン登録に限定します。

詳細は大会ホームページにてご確認ください。

URL: <https://site2.convention.co.jp/jrs79/>

受付開始日: 2019年9月12日(木)正午

演題応募締切日:2019年10月22日(火)正午厳守(期間延長はありません)

※登録時, パスワードと登録番号は必ず控えておいてください。

- 1) 筆頭発表者は2019年10月22日(火)現在の正会員に限ります。
入会手続きは、同日までに必ず完了しておいてください。
ただし、医学部医学科学生および外国人留学生はこの限りではありません。指導者である放射線診断専門医・治療専門医の推薦状を、外国人留学生の場合は合わせて留学生確認書類を一般社団法人日本ラジオロジー協会(JRC)までFAX(03-3518-6139)でご送付ください。
- 2) 会員番号の記入が無い場合は非会員とみなします。
- 3) 演題受領通知は、E-mailでお知らせいたします。演題登録にはE-mailアドレスが必要です。

7. 抄録作成要項

ホームページ上のオンライン登録方法に従って入力してください。

発表形式

1. 一般演題(口演) 2. 一般演題(電子ポスター) 3. 教育展示 4. 実機展示発表

* 内容によっては発表形式を変更していただく場合があります。最終的な発表形式は、会長に一任とさせていただきます。

<発表分野(I)>

<診断, 核医学, 治療>

	診断	核医学	治療
脳脊髄	101	201	301
頭頸部(甲状腺・副甲状腺を含む)	102	202	302
呼吸器(縦隔・肺血管を含む)	103	203	303
心大血管	104	204	304
肝胆膵脾	105	205	305
消化管	106	206	306
泌尿器(後腹膜腔を含む)	107	207	307
女性骨盤	108	208	308
乳腺	109	209	309
骨軟部(脊椎を含む)	110	210	310
小児	111	211	311
全身(リンパ腫・造血器を含む)	112	212	312
救急	113	213	313
その他	114	214	314

<IVR>

頭頸部・脊髄	401
胸部	402
塞栓術 肝臓	403
塞栓術 除く肝臓	404
動脈拡張術	405
動脈瘤 ステンントグラフト	406

シャント・静脈・リンパ管	407
非血管 生検・ドレナージ	408
非血管 アブレーション	409
非血管 その他	410
IVR 画像支援	411
実験	412
その他	413

<基礎・他>

死亡時画像	501
IT・PACS	502
技術	503
教育	504
被ばく	505
人工知能・機械学習	506
その他	507

<発表分野（Ⅱ）>

診断	核医学	治療	IVR	基礎・他
A CT	H RI 診断一般	O 放射線治療一般	V アンギオ/アンギオ CT	Z すべて
B MRI	I RI 治療	P 外部照射	W CT ガイド	
C CTとMRI	J SPECT	Q 高精度	X 超音波ガイド	
D 単純X線	K PET	R 小線源	Y その他	
E 超音波	L 放射性医薬品	S 粒子線		
F 造影剤	M 撮像技術/画像処理	T 生物・放射線感受性		
G その他	N その他	U その他		

* 共同演者は発表者を含め、10人以内としてください。

* 抄録本文は、全て英語で登録してください。『Objective』, 『Materials and Methods』, 『Results』, 『Conclusion』に分けて書き、文中に発表者名や施設名は入れないでください。教育展示・実機展示についても同様です。

* 字数制限は、英語で250words以内です。英文演題名・英文所属機関名・演者名は含みません。原則として、JIS第1, 第2水準に対応していない文字は使用できません。

* 所属、演題名、演者名は日本語、英語ともにご記入ください。

8. 演題の採択

演題の採否、発表形式、区分の決定は、プログラム委員の判定を経て会長に一任とさせていただきます。決定のご報告は、2019年12月中旬頃までに通知される予定です。

9. 参加登録費

会員の参加登録費は 13,000 円です.

医学生・初期研修医の参加登録費は 1,000 円です.

非会員/賛助会員の参加登録費は 20,000 円です.

10. その他

交通, ホテル, 託児等のご案内は随時ホームページに掲載予定です.

11. 問い合わせ先

* 演題審査など総会関係 :

〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1

順天堂大学医学部 放射線医学講座

第 79 回日本医学放射線学会総会実行委員会

実行委員長 : 隈丸加奈子・プログラム委員長 : 堀 正明

E-mail: jrc79@convention.co.jp

* 専門医制度など学会関係 :

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-1-16 VORT 本郷 7 階

日本医学放射線学会事務局

TEL: 03-3814-3077 FAX: 03-5684-4075

E-mail: office@radiology-sys.jp

* その他 (運営など) :

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-8 神田駿河台ビル 7F

日本ラジオロジー協会 (JRC) 内

第 79 回日本医学放射線学会総会事務担当

TEL: 03-3518-6111 FAX: 03-3518-6139

E-mail: jrc@asahi.email.ne.jp

第 90 回日本心臓血管放射線研究会のご案内

理事長 今井 裕

第 90 回日本心臓血管放射線研究会を下記の如く開催します。

記

第 90 回研究会会長 : 大田 英揮
東北大学大学院医学系研究科 先進 MRI 共同研究講座
〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1
TEL 022-717-7312
E-mail : support@jscvr.org

期 日 : 令和 2 年 1 月 25 日 (土)
会 場 : 仙台国際センター
〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山無番地
TEL : 022-265-2211 (代表)

一般演題発表の他、第 30 回日本心血管画像動態学会との合同シンポジウム、教育講演、症例検討会を予定しています。

一般演題募集要項 :

- 1) 心大血管、末梢血管の画像診断と治療に関する演題を募集します。
- 2) 研究会ホームページ<<http://www.jscvr.org/>>の演題登録画面より応募してください。演題応募には事前の会員登録が必要です。
- 3) 演題登録期間内に抄録もご登録ください。

発表形式 : 演 (PC プレゼンテーション)

演題受付期間 : 令和元年 9 月 19 日 (木) 正午～ 令和元年 10 月 24 日 (木) 17 : 00

代表幹事 : 望月 輝一
愛媛大学医学部 放射線科

事務局 代表 : 城戸 輝仁
担当 : 北村 陽子
愛媛大学医学部 放射線科
TEL: 089-960-5371 FAX: 089-960-5375
E-mail : jscvr@jscvr.org

Awards from Editorial Board of Japanese Journal of Radiology

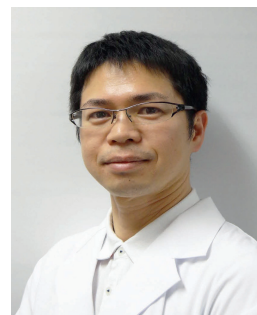
We have decided to select best reviewer award, excellent reviewer award, and most cited paper award in 2018 to announce them at 78th Annual Meeting of the Japan Radiological Society on April 11, 2019 at Yokohama. Best and excellent reviewers have been selected from those who gave us high-quality paper reviews most frequently without any delay in 2018. The most often cited paper has been selected for the paper most often cited in 2018 from all printed papers in Radiation Medicine and Japanese Journal of Radiology.

Yukunori Korogi, MD, PhD
Editor-in-Chief
Japanese Journal of Radiology

Best reviewer:

Atsushi KONO, MD, PhD

(Department of Radiology, National Cerebral and Cardiovascular Center)



Excellent reviewers:

Yuko NAKAMURA, MD, PhD

(Diagnostic Radiology, Hiroshima University)



Ken YAMAGUCHI, MD, PhD

(Department of Radiology, Saga University)



Akira YOGI, MD, PhD

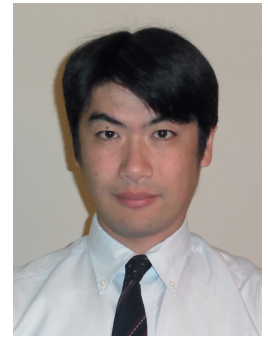
(Department of Radiology, University of Ryukyus Hospital)



Masaaki HORI, MD, PhD
(Department of Radiology, Toho University Omori Medical Center)



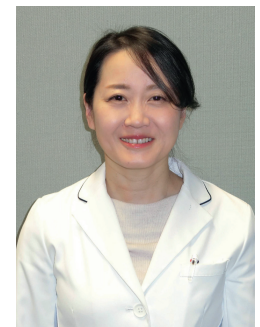
Yutaka TANAMI, MD, PhD
(Department of Radiology, Saitama Children's Medical Center)



Takahito NAKAJIMA, MD, PhD
(Department of Diagnostic Radiology and Nuclear Medicine,
Gunma University)



Hiroko SATAKE, MD, PhD
(Department of Radiology, Nagoya University)



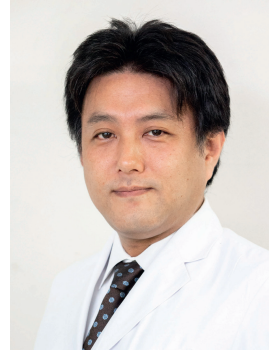
Satoshi KAWANAMI, MD, PhD
(Department of Radiology, Kokura Medical Center,
National Hospital Organization)



Hiromitsu ONISHI, MD, PhD
(Department of Radiology, Osaka University Graduate School of Medicine)



Kazunori KUBOTA, MD, PhD
(Department of Radiology, Dokkyo Medical University Hospita)



Most often cited papers:

Paper title

Evaluation of glymphatic system activity with the diffusion MR technique: diffusion tensor image analysis along the perivascular space (DTI-ALPS) in Alzheimer's disease cases

Japanese Journal of Radiology 35(4):172-178, 2017

Toshiaki TAOKA, MD, PhD

(Department of Radiology, Nagoya University)

